



2024年10月2日

各位

会社名 株式会社 A B E J A

代表者名 代表取締役CEO 岡田 陽介

(コード番号：5574 東証グロース市場)

問合せ先 取締役CFO 英 一 樹

(TEL. 03-6387-9222)

**NCGMが公募した戦略的イノベーション創造プログラム（第3期）
「統合型ヘルスケアシステムの構築における生成AIの活用」に
共同研究開発機関として参画について**

当社は、国立研究開発法人 国立国際医療研究センター（以下「NCGM」）が公募した戦略的イノベーション創造プログラム（第3期）「統合型ヘルスケアシステムの構築における生成AIの活用」^{※1}において採択された研究開発課題「日本語版医療LLM^{※2}の開発ならびに臨床現場における社会実装検証」に共同研究開発機関として参画し、LLMシステムの開発を担うことをお知らせいたします。

本プロジェクトにおいては、さくらインターネット株式会社（以下「さくらインターネット」）の組織内研究所であるさくらインターネット研究所が代表研究開発機関となり、ABEJAは関係各所と協力し、さくらインターネットが提供する計算基盤である生成AI向けクラウドサービスを用いて研究開発を進めます。具体的にABEJAは、各ユースケースに合わせたシステムアプリケーションの共通基盤を提供し、日本語版医療LLMの追加学習の開発を行います。

なお、本件が今期の業績へ与える影響については、現時点では未定であります。開示の必要が認められる場合には、速やかに開示を行います。

概要

研究開発テーマ	医療LLM基盤の研究開発・実装
研究開発課題名	日本語版医療LLMの開発ならびに臨床現場における社会実装検証
研究開発期間	令和6年度研究開始～令和6年度末

※1 戦略的イノベーション創造プログラム（第3期）：内閣府によって科学技術イノベーション実現のために創設された国家プロジェクト。3期目として「統合型ヘルスケアシステムの構築」のさらなる成果創出を目的に「統合型ヘルスケアシステムの構築における生成AIの活用」を推進するため、追加課題として公募されました。

<https://sip3.ncgm.go.jp/institutes/koubo/document/publicrecruitment.pdf>

※2 LLM：Large Language Modelの略称で、生成AIの領域の一つである大規模言語モデル。

以上